

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
老人福祉論 I	2	前	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			○
(かげやま ゆうこ) 影山 優子	ユニプグループ、メール			

(英文科目名 Social Welfare for the Elderly I )

#### 授業の概要

少子高齢社会とは何か、また、現代における高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要等の諸問題及び基本的事項について理解し知識を獲得します。教科書だけでなく身の回りで生じている出来事や身近な話題から高齢社会を自分の課題として捉え考えます。

#### 科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、社会福祉コースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。高齢者を取り巻く様々な現状や諸問題、政策、高齢者の身体的、心理的特性等を学びます。少子高齢社会の到来が私たちの暮らしに与える影響について知ることは、現代社会を生きるための必須課題です。

#### ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	少子高齢社会の成り立ちや実態について述べるができる。 認知症をはじめとした高齢者がかかりやすい疾患を挙げることができる。 高齢者虐待等現代社会における課題を論じることができる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	少子高齢社会について説明することができる。 認知症についての基本的な理解事項を挙げることができる。 高齢者を取り巻く現代社会の課題について説明できる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。		
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。		

#### 授業の方法・講義手法の概要

講義

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	ガイダンス、現代社会における高齢者を取り巻く課題の理解	事前学修:高齢者に関する新聞記事を探して読む(90分) 事後学修:授業で扱った課題から一つを選びレポートをまとめる(90分)
2	高齢社会の到来と社会の対応①	事前学修:指定教科書第1章の予習(90分) 事後学修:授業の内容を踏まえて居住地の特徴や課題をまとめる(90分)
3	高齢社会の到来と社会の対応②	事前学修:高齢者の福祉需要に関する記事(新聞またはネット)について調べる(90分) 事後学修:指定教科書第1章の復習
4	高齢者の生活とニーズ①	事前学修:高齢者の生活ニーズに関連する記事を探してくる(90分) 事後学修:ニーズの背景にある課題についてまとめる指(90分)
5	高齢者の生活とニーズ②	事前学修:定教科書第2章の予習(90分) 事後学修:指定教科書第2章の復習
6	認知症の理解①	事前学修:認知症について調べてくる(90分) 事後学修:「ボケなんて怖くない」の感想レポート(90分)
7	認知症の理解②	事前学修:認知症を扱った記事を探してくる(90分) 事後学修:「認知症ガイドブック」を読む(90分)
8	高齢者の心身の特徴	事前学修:指定教科書第3章の予習(90分) 事後学修:指定教科書第3章の復習(90分)
9	高齢者福祉の歴史	事前学修:指定教科書第4章の予習(90分) 事後学修:指定教科書第4章の復習(90分)
10	高齢者に対する経済保障制度	事前学修:指定教科書第5章の予習(90分) 事後学修:指定教科書第5章の復習(90分)
11	高齢者に対する医療保障制度	事前学修:指定教科書第6章の予習(90分) 事後学修:指定教科書第6章の復習(90分)
12	高齢者に対する権利擁護事業	事前学修:指定教科書第7章の予習

		(90分) 事後学修:指定教科書第7章の復習 (90分)
13	老人福祉法	事前学修:指定教科書第8章の予習 (90分) 事後学修:指定教科書第7章の復習 (90分)
14	これからの高齢者福祉	事前学修:指定教科書第15章の予習 (90分) 事後学修:指定教科書第15章の復習 (90分)
15	全体のまとめ	事前学修:指定教科書の読み直し(90分) 事後学修:まとめレポート(90分)

#### 成績評価の方法・基準

毎回の小テストまたは提出課題(30%)、レポート(20%)、期末試験(50%)により総合的に評価します。

#### 指定教科書

『高齢者に対する支援と介護保険制度』[第2版] ミネルヴァ書房 2018年

#### 参考文献等

#### 履修上の留意点

社会福祉士国家試験を受験する人は必修科目になりますので、後期の「老人福祉論Ⅱ」と併せて必ず受講してください。「老人福祉論Ⅰ」及び「老人福祉論Ⅱ」の履修によって、社会福祉士受験資格指定科目「高齢者に対する支援と介護保険制度」に該当します。

#### 実務経験

社会福祉法人聖ヨハネ会桜町特別養護老人ホーム、NPO 法人ミニケアホームきみさんちにて高齢者支援を担当。実務経験をもとに高齢者の生活や制度等について話をします。